

倉敷市生物多様性地域戦略推進委員会について

【倉敷市生物多様性地域戦略推進委員会について】

倉敷市生物多様性地域戦略推進委員会（以下、「推進委員会」という。）は、倉敷市生物多様性地域戦略（以下、「戦略」という。）を推進するにあたり、目標管理や、方針決定を行う組織であり、戦略において設置が明記されています。

【推進委員会設置目的】

戦略を推進するためには、各主体がそれぞれの役割に基づく取り組みについて認識し、各主体間の連携による協働の取り組みが必要となります。推進組織の各主体である市民、事業者、市民団体や学識経験者からなる、推進委員会を設置し、戦略の推進に向けた体制を構築していきます。

【組織概要】

推進委員会は、戦略を推進するため、平成24年度設置した倉敷市生物多様性地域戦略策定委員会を母体として組織します。

【推進委員会の委員について】

推進委員会は、本市の自然環境や環境教育に精通した学識者及び市民活動団体の代表など、以下に示す委員及びオブザーバーで組織します。

<委員>

- 学識者（自然環境分野，環境教育分野，環境政策分野，地域関連分野など）
- 市民活動団体代表
- 農業者代表
- 事業者代表

<オブザーバー>

- 自然史博物館学芸員（植物、動物、昆虫、鉱物）

【主な検討内容】

- 戦略推進に必要な生物多様性の現状の把握
- 戦略における課題の整理
- 生物多様性の今後の指針の立案
- 戦略の進捗状況の点検
- 戦略の見直し